

七名中二十名ヲ辭首セル為メ職五側結束崩レントスル
傾向ヲ示シ来レルガ應援組合幹部ノ激勵ニヨリ半ジテ
持久戦ヲ續ケ居レリ既報後ノ状況左記ノ如シ

記

一 職五側ノ動靜

罷業職五等ハ連日午前九時頃ヨリ争議同承部ニ集念
時々労働歌ヲ高唱シテ氣勢ヲ昂ゲ警備員七名ヲ玉場
附近ニ孤シテ玉場ノ意嚮ヲ探リ其間余興ヲ為シテ午
右五時頃散會スルヲ例トセルガ容月三十一日應援組
合負成山ニ部 吉岡豊太郎 田中小水部 中川文太
郎ノ外小石川大井大島ノ各支部ヨリ四名會謀携帶來
檢セル為メ何レモ激勵頑強ヲ試ミタル上争議同負全

部ヲ引率シテ田端八幡神社ニ参詣成山ニ部ヨリ祈願
文ヲ朗讀争議ノ以勝ヲ祈リ帰途組合旗ヲ掲揚シテ示
威運動ノ聲ニ出デントセルヲ以テ取締警備官ニ於テ
解散ヲ命ジタリ

二 交渉經過

前報所述ノ如ク昨一日午前十一時ヨリ會社事務室ニ
於テ争議同側田中小水部 岩内善作 成山ニ部等應
援組合幹部 會社側事務小山義太郎 岸護士高松林
平等會見職五側ヨリ會社ノ解雇通告ヲ否認シ要求向
題ニ話頭ヲ進メントセルガ高松林平ハ解雇ノ理由ヲ
説明スルニ止マレルヨリ岩内善作亦後職歎願ヲ高調
セルニ遂ニ交渉決裂正午職五側代表ハ辞去セリ